

センター名		集落活動センターはつせ	
項目		平成25年1月12日開所	
地域の概要	構成集落	梶原町初瀬区：上折渡、下折渡、影野地、大野地、佐渡、初瀬本村、仲久保（7集落：7～15世帯）	
	人数、世帯数、高齢化率	142人、71世帯、48.6% 【平成26年3月31日 現在】	
	役場からの距離	15km	
	位置図		
これまでの経過		<p>昭和63年から韓国との交流が始まり、この交流を通じて本格派キムチの研究を行い、「鷹取キムチ」の商品化や「韓国風レストラン」のオープンなど事業拡大してきた。</p> <p>また、平成23年からは高齢者の移動手段の確保のためにNPO法人絆を設立し、町から車を2台無償貸与し、松原区と協働で過疎地有償運送を実施している。</p>	
運営体制	運営主体となる組織		集落活動センター「はつせ」推進委員会 【平成24年設立】
	規約	規約の概要	目的・活動内容・組織構成・会議・会計などを規定
		目的	初瀬区における集落活動センターの取り組みを通じて、集落活動の維持・発展や福祉・生活支援の充実、地域経済の循環に向けた仕組みづくりと人づくりを進め、住民の絆の力を磨き、住民主体による持続可能な集落づくりを図る。
		事業内容	①地域で楽しくお金を稼ぐ仕組みづくりに関すること ②地域住民が主体となって支え合い、助け合うことができる仕組みづくりに関すること ③活動している団体の取り組みを支援し、発展に繋げる仕組みづくりに関すること ④皆（地域住民も顧客も）が幸せを感じる仕組みづくりに関すること ⑤その他、目的を達成するために推進する事業に関すること
		部会	なし
構成員		初瀬区3役（区長・副区長・会計）、住民代表者、団体の代表者、民生委員・児童委員、その他目標を達成するために必要な者	

センター名	集落活動センターはつせ 平成25年1月12日開所	
項目		
拠点施設の概要	旧初瀬東小学校(昭和63年廃校)を 交流施設「鷹取の家」として運営	

